

入院診療計画書

糖尿病の教育入院をお受けになる @PATIENTNAME 様へ

主治医氏名		印		@PATIENTWARD 病棟 @PATIENTROOM 病室	
主治医以外の担当者氏名	担当医師:			患者番号 @PATIENTID	
	看護師長:			患者または代理者同意署名	
	管理栄養士:			年 月 日 氏名	
	担当看護師:			* 代理署名の場合 患者との続柄 ()	
病 名:					
症 状:				特別な栄養管理の必要性: あり	
入院治療の目標(達成目標)		糖尿病について、食事療法について、薬物療法について、運動療法について、フットケアについての必要性がわかる			
推定入院期間	入院1日目	2日～7日目		8日～10日目	11日目(退院日)
注射 内服薬	・入院中の薬は病院で処方してお渡しします。内服中の薬やインスリン注射があればお知らせ下さい。	・薬剤師から入院前の薬の確認と現在使用中の薬の説明をします。 ・必要時、インスリンや内服薬を開始します。 ・インスリンは必ず看護師が手技と単位の確認をしてから注射します。		・退院に向けて薬剤師から薬の説明をします。	・退院後の薬剤をお渡しします。
検査	・レントゲン、心電図、ABI(動脈硬化)の検査をします。	以下の検査がある場合は前日に説明します。 ・空腹時採血 ・必要に応じて入院中に追加採血をします。 ・蓄尿(膀胱からのインスリン分泌量をみます) ・採血(糖尿病腎症など) 心電図(神経障害) 眼科受診(網膜症) ・頸動脈エコー(血管の状態、動脈硬化) 腹部エコー 下線の検査はお呼びしますので呼ばれたら検査に行ってください。 ★その他にも検査が入る場合があります。		(足の状態) ・医師診察で糖尿病足病変のリスクがあるかみます。 (歯周病のチェック) ・必要時、歯科口腔外科の受診があります。	・特にありません。
教育 ・ 説明 ・ 指導	・病棟内の説明をします。 ・入院中のスケジュールについて説明します。 ・血糖測定の方法について入院1～2日目に指導を行います。インスリン自己注射のある方は担当看護師が注射方法を指導します。 ・体重を1日1回測定して用紙に記入して下さい。 ・入院当日に糖尿病療養指導帳、血糖自己測定ノートをお渡しします。 ・他院(眼科、歯科)を受診していたらお知らせ下さい。	・病棟内で糖尿病療養指導帳(糖尿病虎の巻)などで学習します。糖尿病がどんな病気か、なぜ治療が必要か、治療方法について学習していきます。学習後に看護師と確認を行いチェックリストを用いて復習や補足説明を行います。(DVDでの学習もできます。) ★指導項目 ・糖尿病について ・食事療法について ・薬物療法について ・運動療法について ・フットケアについて		・DVDなどで糖尿病や治療、療法方法を学んだ後、退院後に継続可能療養プランを医師、看護師と共に考えていきます。 ・メディカルチェック後に運動療法適応の場合は理学療法士による運動療法について説明します。	・糖尿病連携手帳の記載方法や活用について説明します。外来受診時に持参して下さい。 ・退院後の受診について説明します。
処置	・毎食前、毎食後2時間後(食事を食べ始めて2時間後)の6回/日血糖測定をします。また血糖値に応じ21時、24時、3時や必要な時には測定をします。				
安静度	・安静度の制限はありません。				
食事	・入院中は病院食のみの制限です。入院中、病院食以外の食べ物をとる場合は申し出て下さい。	※腹部エコーの際は朝食は検査終了後になります。(内服については別指示に従ってください) ・栄養指導があります ①(入院前の食事の振り返りと食事療法の基礎について) 場所: 栄養指導室		・栄養指導があります ②(食事療法の応用について) 場所: 栄養指導室	・退院後も入院中に考えた食事療法を継続して下さい。
排泄	・制限はありません。	・検査で蓄尿が必要な方は袋に貯めて下さい。			
清潔	・入浴の制限はありませんが食直前の入浴は低血糖になる可能性がありますので避けて下さい。				
リハビリ	なし				
その他	なし				

*病名等は、現時点で考えられるものとなりますので、今後検査を進めていくうえで変更される可能性があります。
*入院期間については、現時点での予想となっており、状態に応じ予定が異なることも考えられます。
*何か質問がある際は医療者にお尋ね下さい。